



完全保存版「自然素材住宅塾」



一樹靖人（いちます やすひと）
一級建築士・宅地建物取引士

今の住まいと未来の住まいに役立つ情報満載

こんにちは。駿河屋の一樹です。

これからの季節、窓や玄関、場合によっては壁なども結露する寒い時期。実はこの「結露」が皆さんの体調不良の原因になっているかも。

それでは今月も子育てママのお役にたてる、おうちの事で大切なこと、発信します！

【家の結露を見過ごしてはいけないワケ】

冬場の結露はいやですね。窓ガラスばびちゃびちゃになるし、カーテンも湿っぽい。窓枠にも水が溜まってしまいます。

共働きで洗濯が夜して部屋干しされる場合には、暖かい部屋で洗濯物を干して、夜に室温が下がり、明け方の窓は結露でビショビショ。私の学生時代の部屋はまさにソレでした。

マンションの北側のお部屋を寝室にされている場合には、マンションの廊下のある側（北側）なので窓際は寒いし、ましてや冷たい外気を取り込む換気なんてしたくない。でもこの時期、インフルエンザ予防から、加湿器を入れて湿度をあげている。その結果、ますます結露がひどくなってくる。こうしたお部屋も結露発生がとっても悩ましいですよ。

その結露を見ないふりしているとなんとなく、壁のビニルクロスもカビっぽいし、紫色のしみが広がってきてしまいます。「紫のしみ」に見えるのは、ビニルクロス下のカビです。

では、なぜ家の結露はいけないのでしょうか？

簡単に流れを説明します・・・

結露が発生する



カビが生える



カビを食べにダニがやってくる

